

平成26年度 学校評価年間計画

京都市立紫竹学校

学校評価のねらい

学校評価システムを生かして「問題を発見、理解、改善しよう」という学校運営を目指し、保護者・地域や子どものニーズに対応する「信頼される学校」づくり、地域の特色を生かした「地域に根差し、地域と結びついた学校」づくり、子どもたちの多様な課題についていねいに対応する「活力ある学校」づくりを推進する。学校・家庭・地域が互いに高め合う双方向の信頼関係と地域に開かれた学校を構築し、よりよい学校生活を生み出す。

		評価の検討と実施	学校運営協議会 学校評議員の会	公表の時期と方法
年 間 中 間	4	教育指導計画の作成		
	5	教育指導計画の共通理解（職員会議） 学校評価の実施に向けた計画 評価項目の検討（評価委員会）	第1回学校運営協議会 理事会の開催 今年度の重点取組等の 共通理解	学校評価年間計画HPでの 公表
	6			
	7	よりよい学校づくりに関する調査Ⅰ 保護者への調査・地域の方への調査 児童への調査 教職員の自己評価		
	8	自由参観における地域・保護者のアンケートによる調査 評価の集計・評価の分析・考察 改善策・後期の取組の検討 (評価委員会)		
	9		第2回学校運営協議会 の開催 学校評価の集計分析と 考察からの改善策及び 後期の重点取組の共通 理解	学校だより・学校HPでの 学校評価の結果・考察・改 善策等の公表
	10			
	11	学習発表会における地域・保護者のアンケートによる調査		
	12			
	1	よりよい学校づくりに関する調査Ⅱ 保護者への調査・地域の方への調査 児童への調査 教職員の自己評価		
	2	評価の集計 評価の分析・考察 改善策・次年度の取組の検討 (評価委員会) (職員会議)	第3回学校運営協議会 の開催 学校評価の集計分析と 考察からの改善策及び	
	3		次年度の重点取組の共 通理解	学校だより・学校HPでの 学校評価の結果・考察・改 善策等の公表